

## 桃山学院大学英語英米文学会会則

- 第一条（名称） 本会は、桃山学院大学英語英米文学会 (St. Andrew's University English Studies Association) と称する。
- 第二条（目的） 本会は、桃山学院大学における英語英米文学研究を促進し、学外関係者との交流をはかることを目的とする。
- 第三条（事務所） 本会の事務所は、桃山学院大学内に置く。
- 第四条（事業） 本会は、第二条の目的を達成するため、次の事業を行う。
- (1) 研究会の開催
  - (2) 機関誌その他の編集
  - (3) 講演会その他の集会の開催
  - (4) その他本会の目的達成に必要な事業
- 第五条（会員） 本会の会員は、本学の専任教員で本会の目的に賛同する者とする。
- 2 本学大学院文学研究科の修了者および本学大学院文学研究科に在籍する大学院生は、本会の準会員になることができる。
  - 3 本会の会員であって定年退職した者およびこれに準ずる者は、本会の名誉会員とする。
  - 4 会員は、本会の総会ならびに第四条に規定する事業に参画し、本会機関誌などの刊行物の配布を受けることができる。
  - 5 名誉会員および準会員は、本会が開催する研究会および講演会その他の集会に参加し、本会機関誌などの刊行物の配布を受けることができる。
- 第六条（機関誌） 本会の機関誌の名称は、英米評論 (*English Review*) とする。
- 2 機関誌の編集は本会の責任において行い、総合研究所がこれを発行する。
  - 3 機関誌の発行は、原則として年1回とする。
  - 4 投稿規定は、別に定める。
- 第七条（会費） 会員および準会員は、別に定める会費を納入するものとする。

第八条（役員） 本会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1 名
- (2) 理事 若干名
- (3) 監事 1 名

- 2 役員は、総会において会員の互選により選出し、任期は 1 年とする。ただし再任は妨げない。
- 3 会長および理事は、本会の運営に当たる。理事のうちから機関誌編集責任者を選任する。
- 4 監事は、本会の会計を監査する。

第九条（総会） 本会は、年に 1 回総会を開催する。

- 2 会長は、必要と認めたとき、臨時に総会を召集することができる。

第十条（会計及び監査） 本会の会計年度は、4 月 1 日に始まり翌年 3 月 31 日に終わる。

- 2 監事は、毎年本会の会計を監査し、これを総会に報告して承認を得なければならない。

第十一条（会則の改訂） 会則の改訂は、会員の過半数の賛同による。

付 則

本会則は、1989 年 7 月 7 日より施行する。

本会則は、1993 年 6 月 4 日より改訂施行する。

本会則は、1996 年 11 月 30 日より改訂施行する。